

GO GO 農大

2026
1月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

令和8年が始まりました

1月9日から後期が再開しました。2年次生は卒業論文の提出やプロジェクト成果発表会、1年次生は1回目の体験学習等があり、ますます学習活動に力が入る時期となります。



写真上 卒業論文の作成(2年次生)
写真下 コース実習(1年次生)

農業・6次産業体験学習

農大では、1年次冬から2年次夏にかけて、先進的な農業者や法人、食品加工企業などで農業や6次産業の体験を積む「農業・6次産業体験学習」を実施しています。

1月20日から第1回目の体験学習が始まりました。参加学生の中から3名の様子をお知らせします。

第1回体験学習報告①

岡田 夢叶



私は5日間、上田井農園様にお世話になりました。作業内容はカリフラワー



の出荷準備、白菜の収穫、箱詰め、白菜の4分の1カット、ラップ包装、値札貼りなどい

ろいろな作業をしました。

白菜の圃場はとても広く、体全身を使う収穫箱詰め作業はとても疲れました。それを2日間程したので、1日目が終わりに、夜には全身が筋肉痛でした。特に背中が痛かったです。

白菜のカット作業では、高速で4分の1に均等にカットするという、とても高度な技術が求められました。半日

で40コンテナ程を作ることができ、とても達成感がありました。

また、作業以外にも実習では感じない現場の空気や厳しさなども感じる事ができました。この貴重な体験を生かし、実習や将来の農業経営に向けて頑張りたいと思います。

第1回体験学習報告②

富永 健介



私は、1月20日から23日にかけて吉岡ファーム様で体験学習を行いました。吉岡ファーム様は、サツマイモと大根の生産・出荷量が県内1位で、様々な販売販路を持つておられます。そのため、現場では多くの人が効率的に作業して



ていました。その中で、私はイモの選別機と袋詰め機を使った作業をしました。他の農家にはない機械だったのですが、貴重な経験をす

ることができました。また、サツマイモの法人会社の1日の作業の流れを体験することができて良かったです。この経験を自分が就農したときに生かしていきたいです。

第1回体験学習報告③

坂元 葵



1月20日から24日、1回目の体験学習があり、私は農大の近くにある百姓一行に任せさせていただきました。初めてレジの仕方を教わり、上手いくのかとても不安でしたが、優しく教えていただき、最後には一人で任せられるほどになりました。2日目には、お店がたまたま5%オフの日で、お客さんが多く、最初からレジを一人で任せ



れました。私は、バタバタすることが多くお客さんと話す余裕もありませんでしたが、従業員の方々は、仕事を次々とこなし、本当に凄いなと思いました。貴重な4日間を過ごすことができ、楽しかったです。